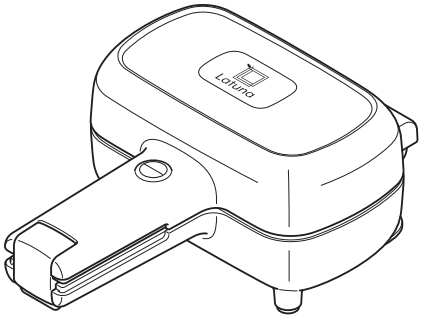
Latuna

ハーフホットサンドメーカー

品番：L-17000/L-17100/L-17200

家庭用

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意……2
使用上のご注意……4
各部の名称……5
使用前の準備……6
使いかた……7
お手入れのしかた……10
故障かなと思ったら……11
製品仕様……12
保証書……12

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

⚠警告 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠注意 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

⃠ してはいけない「禁止」内容です。

❗ 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■ 電源プラグ・電源コードについて

⚠警告

⃠ **ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。
火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災の原因となります。

❗ **交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。**
他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合はふき取る。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。

⚠注意

⃠ **使用後、本体が十分に冷める前に、電源コードを巻き付けない。**
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードは、本体の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。
電源コードの損傷により、感電や火災の原因となります。

❗ **電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。**
感電やショートの原因となります。

❗ **使用時以外は、電源プラグをコンセントからはずす。**
電源が入りっぱなしになり、火災・やけど・本体故障の原因となります。

使用直後は、電源コードが本体に触れないようにする。
コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードはすべてほどいて使用する。
電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■ 本体の取り扱いについて

⚠警告

分解・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。

本体にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。
異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・ショート・感電の原因となります。

調理以外の目的に使用しない。
火災の原因となります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用したりしない。
感電・けが・やけどの原因となります。

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
火災の原因となります。

異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を中止する。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠注意

本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。
火災・故障の原因となります。

使用中や使用後しばらくは、ハンドル先端とロック以外の部分に触れない。
やけどの原因となります。

使用中は本体から離れない。
食材が発火して、火災の原因となります。

使用中に本体を移動させたり、立てて置いたりしない。
やけどや火災、故障の原因となります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しない。
けがや火災の原因となります。

ふたを開けたまま調理しない。
けがや火災の原因となります。

必要以上に加熱しない。
発火して、火災の原因となります。

プレート内には、食材以外のものを入れて加熱しない。
火災の原因となります。

火気の近くでは使用しない。
変形や故障の原因となります。

ロックがかけられないほどプレート内に食材を入れない。
破損・故障の原因となります。

本体の上や下に燃えやすいものを置いたり敷いたりしない。
火災の原因となります。

本体に衝撃を加えない。
破損してけがや故障の原因となります。

外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。
火災ややけどの原因となります。

持ち運びやお手入れ、保管をするときは、本体が冷めてから行う。
火災ややけどの原因となります。

本体内に汚れがたまらないように、こまめにお手入れする。
火災の原因となります。

食材が発煙・発火したときは、すぐに電源プラグを抜く。
火災の原因となります。

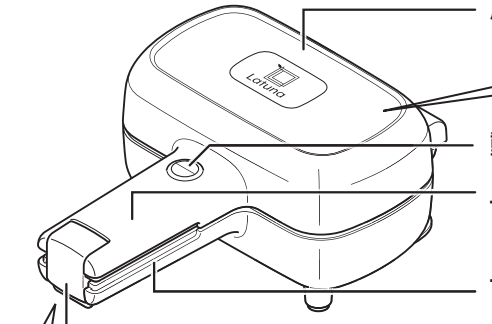
食パンや食材を並べたり、取り出しするときは、必ず木製や耐熱性樹脂の箸やトングを使う。
やけどの原因となります。

使用上のご注意

- **本製品は一般家庭用です。その他の用途にはお使いにならないでください。**
- **使用中は本体から離れないでください。**
  食材が発火して、火災の原因となります。
- **壁や家具の近くで使用しないでください。**
  蒸気や熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。
- **不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しないでください。**
  けがや火災の原因となります。
- **ふたを開けたまま調理しないでください。**
  けがや火災の原因となります。
- **プレート内に汚れがたまらないように、こまめにお手入れしてください。**
  火災の原因となります。
- **食材が発煙・発火したときは、すぐに電源プラグを抜いてください。**
  火災の原因となります。
- **食パンや食材を並べたり、取り出しするときは、必ず木製や耐熱性樹脂の箸やトングをお使いください。**
  やけどの原因となります。
- **金属製の調理器具は使用しないでください。**
  プレートを傷める原因となります。
- **調理中、食材の蒸気が動作ランプに付着することがありますが、故障ではありません。**
- **油分や水分の多いものは調理しないでください。油分や水分が多いものを調理すると、本体の背面ベース付近や排気口から、水や油が出てくることがあります。排出された水分や油分は、熱くないことを確認してから、ただちにふき取ってください。**

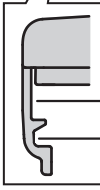
各部の名称

本体正面



動作ランプ



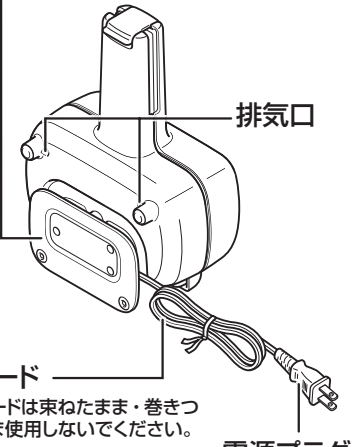


通常の場合
①の部分でロックします。
厚みが出た場合
②の部分でロックします。

2 段階調節可能

本体背面

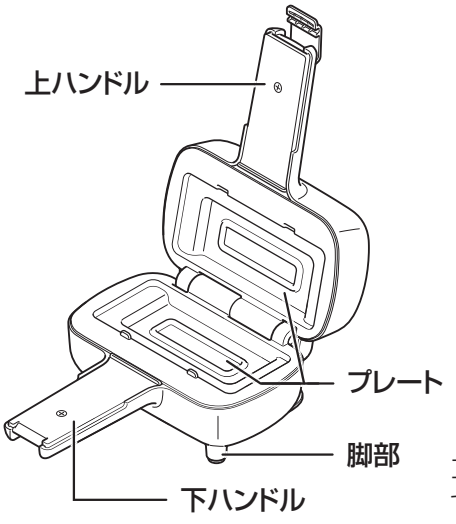
背面ベース
電源コードを巻きつけて
おくことができます。



※電源コードは束ねたまま・巻きつけたまま使用しないでください。

コンセントに接続することで電源入、コンセントから抜くことで電源切になります。

本体展開図



サーモスタット（温度調節器の働き）
本製品には、本体の過熱を防ぐため、自動的にヒーターを入・切するサーモスタットが搭載されています。
ヒーター入の状態では橙ランプ、ヒーター切の状態では緑ランプが点灯します。

使用前の準備

設置

1 本体を安定した熱に強い台の上などに設置してください。

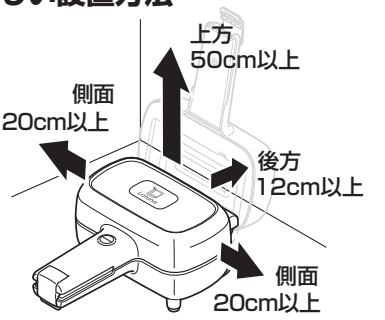
熱による影響があるため、燃えやすいものや熱に弱いものからは十分に距離をおいて設置してください。

- 右図はあくまで目安であり、熱に弱いものなどはより離れた場所に置かれることをおすすめします。
- 前の脚部 2 つと後の背面ベースを接地させてください。
- 水がかからない場所に設置してください。
- ふたを開けるため、前面および上方は解放しておいてください。

⚠ 注意

電源コードは本体の下を通さないように、巻きつけたまま・束ねたまま使用しないように十分注意してください。

正しい設置方法



壁や家具から十分距離を置いて設置してください。

- 前面および上方は解放するように設置してください。
- 上の図よりも近い場所に壁や家具などを置くと、本製品の熱によって変形や変色をする原因になります（上の図はあくまで目安です）。
- 電源コードは、本体の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけないでください。
- 本体の上や下に燃えやすいものを置いたり敷いたりしないでください。

準備 《初めての使用時》

1 ロックをはずして上ハンドルを持ってふたを開き、ぬれた布をきつくしぼってプレート部分を水拭きしてください。

2 ふたを閉め、ロックをしてから電源プラグをコンセントに取り付けて空焼きしてください。

- 電源プラグを接続すると電源が入り橙ランプが点灯します。
- ご使用開始から数回、においや煙がでることがありますが、故障ではありません。煙がでなくなるまで、数分空焚きを行ってください。

⚠ 注意

プレート以外の部分は防水構造になっていないため、ぬらさないでください。

⚠ 注意

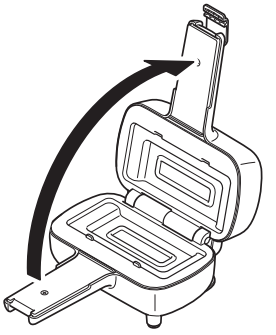
電源コードは本体の下を通さないように、巻きつけたまま・束ねたまま使用しないように十分注意してください。

3 橙ランプが消え、緑ランプが点灯したら電源プラグをコンセントから抜いてください。

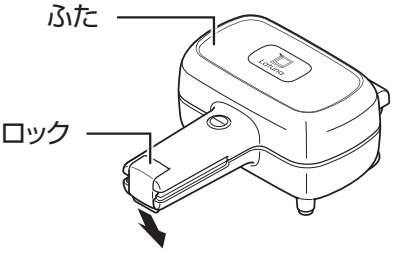
使いかた

予熱

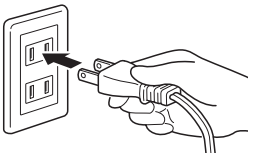
1 ロックをはずして、上ハンドルを持ち、ふたを開いて内部に何もないことを確認してください。



2 ふたを閉め、ロックをしてください。

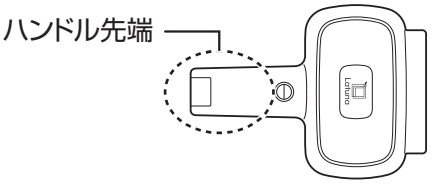


3 電源プラグをコンセントに差して、予熱を始めてください。
予熱中は橙ランプが点灯します。

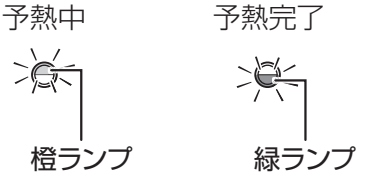


⚠ 注意

予熱中、ハンドルの先端とロック以外には触れないでください。
やけどの原因になります。予熱を始めたあとは、本体は非常に熱くなっています。



4 予熱が完了すると、緑ランプが点灯します。
予熱完了後、本体の温度が低下したときは再度橙ランプが点灯することがあります。



使いかた（続き）

調理

食材の準備

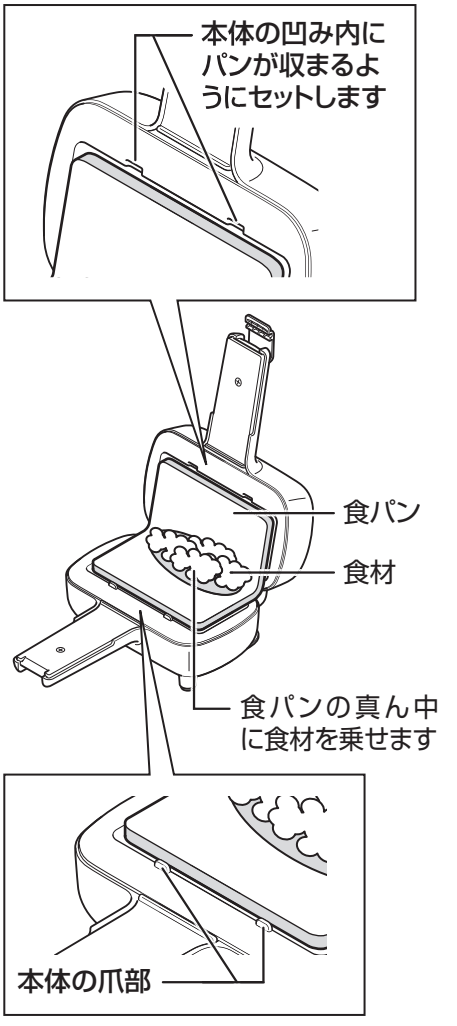
食パン（8 ～ 12 枚切り）：1 枚、お好みの食材

• 食パンは一辺 14cm 以内の通常 8 枚切（約 1.5cm）以下の厚さのものを使います。

※ 6 枚切以上の厚さの食パンや、はさむ食材が多すぎる場合には、ふたが閉まらないだけでなく、ロックの破損の原因となりますのでご注意ください。

5 予熱が完了したらふたを開いて、プレートの上に食パンをセットして、食パンの中心ほどに食材を並べてください。

- 食パンや食材を並べるときには、木製や耐熱性樹脂製の箸やトングをお使いください。
- 金属製の調理器具はプレートを傷める原因となりますので、使用しないでください。



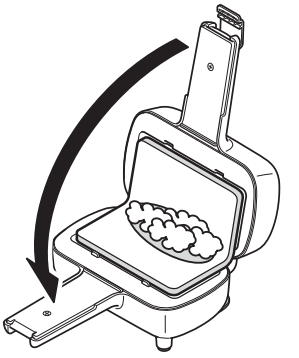
⚠ 注意

- **開いたふたが倒れてこないように十分注意してください。**
  設置場所が傾いていると、ふたが倒れてくることもあります。振動などで倒れてくることもありますので、十分に注意してください。
- **食パンと食材を並べるときは、必ず箸やトングを使い、プレートには直接触れないよう、十分に注意してください。**
  予熱によってプレート部は高温になっています。食パンや食材を乗せるときは、十分に注意し、プレートには触れないようにご注意ください。
- **ハンドル先端とロック以外には触れないでください。**
  予熱後、ふたなどのハンドル以外も熱くなっています。触れないようにご注意ください。

6 ふたを閉めてロックをし、調理を開始してください。

焼き時間の目安は約 4 分です。食材の内容に合わせて焼き時間を調節してください。

- 具が大量にはみ出てくるときは、ふたをもう一度開いて、内容量を調節してください。
- ときどき蓋を開けて、焼き加減を確認してください。
- 調理中は本体から離れないでください。
- 調理中、食材の蒸気が動作ランプに付着することがありますが、故障ではありません。

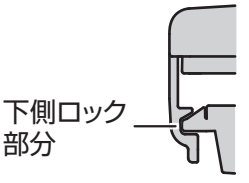


⚠ 注意

- **水分量の多い食材の調理はしないでください。**
  故障の原因になります。
- **本体を立てたり、逆さまにした状態では使用しないでください。**

※動作ランプはサーモスタット（温度調節器）の動作に伴い調理途中で橙ランプと緑ランプが交互に点灯します。

食材が多い場合は 2 段階ロックの下側ロック部分をご利用ください。





7 調理が終了したら、ロックをはずしふたを開いて、できあがった食材を取り出してください。

- 食材を取り出す際は、やけどに注意してください。
- 食材を取り出す際には、木製や耐熱性樹脂の箸やトングをお使いください。
- 金属製の調理器具はプレートを傷める原因となりますので、使用しないでください。
- 調理ごとにパンくずなどを取り除いてください。
  放置するとプレートの損傷やこびりつきの原因となります。

調理終了後

8 すべての調理が終了したら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告

通電したままにしないでください。
本製品にスイッチはありませんので、火災の原因となり、とても危険です。調理が終わったらすぐに食材を取り出して電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れのしかた

調理が終わった後、毎回お手入れをしてください。
汚れを放置するとプレートの損傷やこびりつきの原因となります。

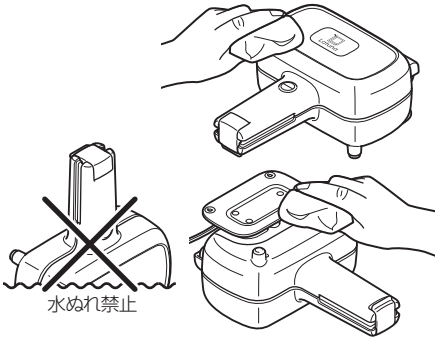
⚠ 警告

- **お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- **十分に温度が下がってからお手入れをしてください。**
  やけどの原因となります。
- **本製品のお手入れにシンナーやベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使用しないでください。**
- **本製品は防水加工など施していませんので、お手入れをするのに、直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。**
  故障・やけど・火災の原因となります。

お手入れ

本体の外側

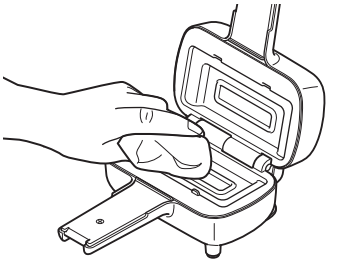
ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたしたあと、しぼったもの）で汚れをふき取り、さらに乾いたふきんで水分をふき取ります。



プレート

かたくしぼったふきんできれいに水拭きしてください。

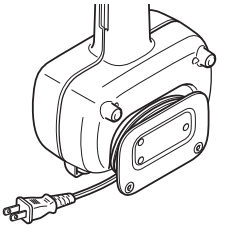
- 取れにくい汚れはプレートが温かいうちに箸やトングを使い、湿らせたキッチンペーパーなどでふいてください。



お手入れを終えたあと、本体の背面ベースに電源コードを巻きつけて収納することができます。

⚠ 注意

電源コードを強く巻き付けないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。



故障かなと思ったら

故障かなと思ったときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない	電源プラグが正しくコンセントに取り付けられていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。→ 7 ページ
煙が出たり、においが発生する	初期使用時の煙がでている。	ご使用開始から数回、においや煙がでることがありますが、故障ではありません。煙がでなくなるまで、数分空焚きを行ってください。
	食材から蒸気がでている。	調理中に食材から蒸気が発生することがありますが、故障ではありません。→ 8 ページ
	プレートが汚れている。	プレートのお手入れをしてください。→ 10 ページ
使用中、カチカチ音がする	サーモスタットが働いている音。	使用中、プレートの温度に合わせてサーモスタットが働き、本製品のヒーターは点いたり消えたりします。故障ではありません。→ 5 ページ
うまく焼けない	水平な場所に設置していない。	水平な場所で調理してください。
	プレートが汚れている。	プレートのお手入れをしてください。→ 10 ページ
動作ランプが蒸気で曇っている	食材からの蒸気が付着している。	調理中、食材の蒸気が動作ランプに付着することがありますが、故障ではありません。
本体から水や油が滴る	水分や油分が多い食材で調理している。	油分や水分が多いものを調理すると、本体の背面ベース付近や排気口から、水や油が出てくることがあります。排出された水分や油分は、熱くないことを確認してから、ただちにふき取ってください。

長期間ご使用のホットサンドメーカーは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- そのほか異常や故障がある。

▶ このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

<お問い合わせはこちら>

E-mail
info@latuna.jp

LINE
公式アカウント

弊社では、ご注文内容や不具合状況を正確にお伺いするため、メールもしくは@LINEでの対応を取らせていただいております。あらかじめご了承ください。
平日10：00～16：00に確認し、2営業日以内を目安に返信させていただきます。

個人情報のお取り扱いについて
株式会社キングジムおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

製品仕様

品名	ラチュナ　ハーフホットサンドメーカー
品番	L-17000 ／ L-17100 ／ L-17200
本体寸法	約 167(W)×96(H)×220(D)mm
重量	約 725g
電源	AC100V　50-60Hz
定格消費電力	500W
電源コード長	約 0.7m
生産国	中国
付属品	ユーザーズガイド（保証書含む）

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。
※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)
※ 「Latuna」「ラチュナ」は、(株)キングジムの登録商標です。

輸入元 : 株式会社ラドンナ
〒 135-0031
東京都江東区佐賀 1-5-9　永代 MK ビル

販売元 : 株式会社キングジム
〒 101-0031
東京都千代田区東神田 2-10-18
EC 事業部ラチュナ事業課 2F

2024- ①